



日本歯科大学校友会 学術フォーラム2024開催のお知らせ

「学術フォーラム2024」を対面式で開催いたします。コロナウイルス感染拡大防止のため、中止やWeb開催を余儀なくされてきましたが、5年ぶりに対面式で、講演、テーブルクリニック、ポスターセッション、ランチオンセミナー、ミニデンタルショーを盛り込んだ内容になっています。

お好みの演題をチョイスして参加できるこの方式は、日本歯科大学校友会独自のものです。他大学からも注目をあびており、幅広い年代の先生方が明日からの臨床に役立つものと確信しております。また今回は、普段日本歯科大学校友会学術フォーラムでは拝聴できない他大学出身の講師もお招きしています。

本学学生および若手の先生を対象に参加無料枠を設けていますし、情報交換や、懇親の場としてもご利用いただきたいと思っております。

久しぶりの対面フォーラム、皆様奮ってのご応募お待ちしております。

とき／令和6年4月14日(日) ところ／日本歯科大学生命歯学部本館3F・7F

●演者ならびに演題

最新の理論や技術、整理しておきたい知識などを企画しました。希望の演題を自由にお選び下さい。

テーブルクリニックはどなたでも聴講可能ですが、実習希望者は各回の定員をご確認のうえお申込下さい。

(申込・入金済の方から先着とさせていただきます)

		氏名	卒回	所属	職階	演題
131講堂	講演1	井出 吉昭	90	生命歯学部 解剖学第1講座	准教授	インプラント治療を行うための解剖学基礎知識
	講演3	白瀬 敏臣	77	附属病院 小児歯科	准教授	かかりつけ歯科でできる ADHD/ 発達障害児への歯科的支援
	講演5	小林英三郎	84	新潟病院 口腔外科	准教授	薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) の現況について
	講演7	小森 成	特	東京都国民健康 保険団体連合会	常務処理 審査委員	マウスピース型矯正装置 (アライナー) を臨床で安全に用いる
135講堂	講演2	田中 浩祐	91	石井歯科医院	勤務	エンドの診査・診断 ～その治療に迷いはありませんか?～
	講演4	若林 健史	他	若林歯科医院	院長	「チーム医療で目指す歯周治療」 ～信頼される歯周治療を実現するためのスタッフ教育と医院のシステムづくり～
	LS	宮川亜理子	他	グラクソ・スミスクライン・コンシュー マー・ヘルスケア・ジャパン (株)	エキスパート セールス	ブラキシズム・矯正用マウスピース、リテーナーを含む口 腔内装置のケアと、疾患に対する歯磨剤での予防について
	講演6	富士谷盛興	他	愛知学院大学歯学部 保存修復学講座	教授	ユニバーサルボンディング材のマネジメント
	講演8	小原 希生	他	東京都歯科医師会	医事処理委員 会副委員長	『医事紛争の現状と対策について』 本当にあった怖い話
7F 臨床実習室	TC1	西田 太郎	98	生命歯学部 歯科保存学講座	助教	NiTi ローターファイルを用いた根管治療の勘所
	TC2	稲葉 繁	53	一般社団法人IPSG 包括歯科医療研究会	代表	臨床医がおさえたい咬合と可撤性義歯の基礎について ～明日の臨床で直ぐに役立つ内容を中心に～
	TC3	飯島 孝守	特	附属病院 歯科技工室	医療職員 (歯科技工士)	プロビジョナルレストレーションの真髄 ～前歯編～
132講堂	PS	神尾 崇	特	生命歯学部 歯科放射線学講座	講師	FDM3D プリントで造形する 歯列模型は実用的な寸法精度を 有しているか?
	PS	児玉 実穂	79	附属病院 口腔リハビリテーション科	講師	日本歯科大学附属病院における小児摂食外来での取り組み ～感覚過敏のある小児の事例を通して～
	PS	市川 陽子	特	口腔リハビリテーショ ン多摩クリニック	助教	せん断波エラストグラフィによるオトガイ舌筋・オトガイ 舌骨筋の硬度評価：健康成人での検討
134講堂	PS	関谷 美貴	102	生命歯学部 歯科保存学講座	助教	3種のゴールドワイヤー主体 Ni-Ti 製ロータリーファイルシ ステムを用いた彎曲根管形成能の比較
	PS	村山 文康	108	生命歯学部 歯科保存学講座	大学院生	ニッケルチタン製ロータリーファイルの作業長到達後の追 加挿入が根管偏位に与える影響
	PS	柵木 寿男	78	生命歯学部 接着歯科学講座	准教授	オールインワンアドヒーズシステムを用いた象牙質レジ ンコーティング時の被膜厚さ
	PS	倉治竜太郎	101	生命歯学部 歯周病学講座	講師	移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスと肝虚血 再灌注障害の関係解明

※TC=テーブルクリニック LS=ランチオンセミナー PS=ポスターセッション

●ミニデンタルショー [9:00～17:00] 場所：3F 132講堂, 134講堂

※校友会ホームページまたは FAX にてお申込ください。 HP アドレス ⇒ <http://koyu-ndu.gr.jp>

●タイムスケジュール【開催日：令和6年4月14日(日)】

講演時間	本館3階					本館7階			
	131講堂		132講堂	133講堂	134講堂	135講堂			
9:00~10:30	講演1	井出 吉昭	ミニデンタルショー ポスターセッション (12:15~13:00)	カフェコーナー	ミニデンタルショー ポスターセッション (12:15~13:00)	講演2	田中 浩祐		
10:45~12:15	講演3	白瀬 敏臣		校友会ブース		講演4	若林 健史	TC1	西田 太郎
12:30~13:30				大学紹介		LS	宮川亜理子		
13:45~15:15	講演5	小林英三郎		歯髄バンク紹介		講演6	富士谷盛興	TC2	稲葉 繁
15:30~17:00	講演7	小森 成				講演8	小原 希生	TC3	飯島 孝守

●ミニデンタルショー〔場所：3F〕9:00~17:00

●カフェコーナー、校友会ブース、大学紹介、歯髄バンク紹介 3階 133講堂

学術フォーラム2024申込方法について

参加費無料枠も設けております
皆様のご参加をお待ちしております

1. 受講料：事前申込 期限：令和6年3月3日(日)~令和6年4月8日(月)

事前	当日	対象者（受講資格）
¥12,000	¥15,000	校友会会員
¥20,000	¥25,000	非会員（校友会未入会者、他大学卒）
¥5,000	¥8,000	歯科衛生士、歯科技工士
無料	無料	109回~113回の本学卒業生 大学院生、学生、本学附属病院および新潟病院 臨床研修医（本学校友に限る） ※当日受付にて身分証明書をご提示下さい。

2. 申込方法

- ①FAX：申込用紙に必要事項を記入のうえ、送信してください。
申込用紙は校友会ホームページからダウンロードできます。
- ②校友会ホームページ：学術フォーラム申込フォームからお申込みください。
申込用紙のQRコードからホームページにアクセスできます。
- ③メール：申込用紙と同様の内容を明記の上、校友会のアドレスにお送りください。



振込確認後に受講票をお送りいたします。なお、お申込日から1週間以内にお振込の確認ができない場合はキャンセルとさせていただきます。

3. 振込

受講資格ごとに所定の金額を下記までお振込ください。

振込先：三菱UFJ銀行 神楽坂支店 口座番号（普）0735944
日本歯科大学校友会 会長 渡邊儀一郎
振込締切：令和6年4月8日（月）

*振込手数料は各自でご負担ください。なお、お振込いただいた受講料は原則として返金できません。止むを得ずご欠席される場合には、代理受講可能です。代理の方は、申込者と同等の受講資格を証明できるものをお持ちください（受講資格が異なる場合は差額を徴収させていただきます）。確認できない場合には、非会員扱いとなります。

4. その他

① テーブルクリニック

受講は申込（振込完了）順に、校友会会員を優先的に受付けます。

② ランチョンセミナーについて

受講申込者に限り昼食をご用意します（先着100名まで）。

③ 日歯生涯研修カード

日本歯科医師会生涯研修事業に認定されております。研修カード（ICカード）をご持参ください。

④ 校友会各種手続き

当日は会場にて入会や会費未納分の支払い手続き等が可能です。この機会をご利用ください。
※108回卒（卒業時に入会）の先生は、令和5年5月をもって会費一括納入期間が終了しました。
未納期間が2年を経過した場合には退会となりますのでご注意ください。

5. 申込・問い合わせ先

〒102-8159

東京都千代田区富士見1-9-20 日本歯科大学校友会

TEL 03-3261-8971 / FAX 03-3264-8745

アドレス honbu@koyu-ndu.gr.jp 校友会ホームページ <http://koyu-ndu.gr.jp/home/>

講演1 (131講堂 9:00~10:30)

インプラント治療を行うための解剖学基礎知識

生命歯学部 解剖学第1講座 准教授 井出吉昭



インプラント治療を行う上で、基本的な解剖学的知識を十分に備えておくことは重要です。特に上顎骨、下顎骨の構造や歯の喪失後の形態変化、ならびにこれら顎骨の内部や周囲を走行する神経、血管について臨床的意義を踏まえて理解することが大切です。本講演は、基本的な「解剖学」の知識を整理する内容となりますが、「解剖学はどうも苦手…」という方にも興味を持っていただけるように心がけ

てお話しさせていただきます。

また、日本歯科大学生命歯学部（東京）において、解剖学では、臨床教育の前段階として、頭頸部の解剖学的構造を3次的にイメージできるように力を注ぎ、様々な視覚素材や模型を使用しながら学生教育を行っています。本講演を通して、本学部学生が受講している解剖学授業の雰囲気も感じていただけたらと思います。

講演2 (135講堂 9:00~10:30)

エンドの診査・診断

～その治療に迷いはありませんか？～

石井歯科医院 勤務 田中浩祐



根管治療の介入に際し、歯内療法的な診査の重要性は理解しつつも、実際は経験に基づく治療介入の意思決定がされていることは少なくないのではないか？例えば、冷水痛を有する歯の抜髄処置のタイミングに迷うのは、歯髓の正確な状態を临床上知りうる事がほぼ不可能であるのが、理由の一つに

挙げられる。また、症状はないがデンタル上で透視像を認める歯の根管治療、既根管充填歯の補綴治療における再根管治療の必要性、など临床上悩むことは多いと思われる。本講演ではこれらの悩みを解決すべく、必要な診査およびその生物学的な背景を、エビデンスと臨床例を交えながら考察したい。

講演3 (131講堂 10:45~12:15)

かかりつけ歯科でできる ADHD/ 発達障害児への歯科的支援

附属病院 小児歯科 准教授 白瀬 敏 臣



『**発**達障害』という言葉をよく聞くようになりました。従来、子どもに対して使われていたこの言葉は、今では大人にも使われます。個の特性、多様性が求められる昨今、歯科医療においても専門性と併せて、かかりつけ歯科でのプライマリー・ケアが見直されています。

皆さんは発達障害やグレーゾーンの子どもの来院に戸惑うことはないですか？う蝕を見つけたら、無理やり抑えて治していませんか？かかりつけ歯科で

は治療よりも、まずは健康な口腔を育む保健指導を優先し、患児や保護者に寄り添い支援すべきです。発達障害のある子どもは口腔清掃が困難なことが多く、介入にあたり「アイコンタクト」・「アタッチメント」・「感覚統合」は障害の有無に関わらず、ヒトとして生きていくための大切なキーワードとなります。本講演をきっかけに注意欠如・多動症 (ADHD) や発達障害について知っていただき、子ども達の日々の歯科臨床に役立てていただけたら幸いです。

講演4 (135講堂 10:45~12:15)

「チーム医療で目指す歯周治療」

～信頼される歯周治療を実現するためのスタッフ教育と医院のシステムづくり～

若林歯科医院 院長 若林 健 史



近年、歯周病の治療を主訴として来院する患者さんが増えています。我々にとっては大変喜ばしいことですが、歯周治療を行うためには初診から治療中さらには、治療終了後のメンテナンスにいたるまで、スタッフ全員の連携によるチームアプローチが重要になり、医院全体のレベルアップが必要となります。

受付は患者さんが初めて出会う医院の顔なので、初診時の対応一つで医院のイメージが作られます。歯科助手は治療中の患者さんに気配りをして、安心して治療が受けられるように務めなくてはなりません。歯科衛生士は歯周基本治療の中心を担い、その出来いかんによっては歯周治療の成功、不成功に直接的に関わって来るとも重要な役割の一つです。また、歯科技工士は歯周治療によって得られた健康な歯周組織を、長期にわたり維持増進していけるような清掃性の良い、メンテナンスし易い補綴物を

作製しなければなりません。

そして何といても、歯科診療を成功に導くための最大のキーパーソンとなるのが歯科医師です。歯科医院の舵取り役であり動力源である歯科医師が、医院の進む方向性や将来のビジョンをきちんと描いていないと、スタッフはどうしたら良いか戸惑い、力を発揮することができません。歯周治療が医院の基盤として運営できるようになることがこれからの歯科医院にとって重要になり、今後の歯科医院の大きな飛躍につながります。

今回は歯を救うための歯周治療を進める上で、どのように患者さんにアプローチしたら良いのか、また、成功に導くためのシステム作りとして、スタッフ教育やカウンセリングをどの時点でどのような方法で行うのが効果的なのかを、当医院を例にとりご紹介しながら、楽しく明るい未来のある歯科医院づくりについてお話ししたいと思います。

講演5 (131講堂 13:45~15:15)

薬剤関連顎骨壊死 (MRONJ) の現況について

新潟病院 口腔外科 准教授 小 林 英三郎



2003年にビスホスホネート製剤 (以下 BP 製剤) による難治性の骨露出を特徴とする BRONJ が報告され、その後に抗 RANKL モノクローナル抗体であるデノスマブや、血管新生阻害薬でも同様に顎骨壊死が起こることがわかり、現在は薬剤関連顎骨壊死 (以下 MRONJ) として認知されています。BP 製剤は疾患によって容量や頻度が異なり、投与間隔の長い低用量製剤も開発され、服薬アドヒアランスの観点で経口から経静脈製剤への変更も散

見されます。さらに近年、骨形成促進作用と骨吸収抑制作用のデュアルエフェクトを有する抗スクレロチン抗体のロモソズマブでも顎骨壊死が報告されており、顎骨壊死に関連する薬剤およびその服薬形態は多様化してきています。本講演では、MRONJ に関連する基本的知識として骨粗鬆症の病態や使用薬剤、また MRONJ に関する最新情報を最新のポジションペーパーを踏まえてお話ししたいと思います。

講演6 (135講堂 13:45~15:15)

ユニバーサルボンディング材のマネジメント

愛知学院大学歯学部保存修復学講座 教授 富士谷 盛 興



直接法コンポジットレジン修復、ならびにセラミックやレジンによるCAD/CAMインレー/クラウン修復において、接着システムの「簡便化(ステップの簡略化)」と「汎用化(多目的化)」を実現したユニバーサルボンディング材は必要不可欠である。さらに、予知性の高い「確実な」接着修復を目指すには、その性能を最大限引き出すためのマネジメント法にも熟知しておく必要がある。

本講演では、ユニバーサルボンディング材の効果

的使用法について、1) 時代はユニバーサル ~ 簡便性と汎用性、2) ユニバーサルボンディング材の性能を最大限に引き出す、3) ユニバーサルボンディング材併用レジンセメントと各種接着性プライマーについて知識を整理する、4) ユニバーサルボンディング材、予知性の高い接着修復の達成を目指すにはなどのトピックについて、臨床的観点より知識を整理したい。

講演7 (131講堂 15:30~17:00)

マウスピース型矯正装置(アライナー)を臨床で安全に用いる

東京都国民健康保険団体連合会 常務処理審査委員 小 森 成



マウスピース型矯正装置(アライナー)は、卒前教育はもちろん卒後教育でもほとんど扱われない。アライナーの問題点はアライナーが生み出す矯正力がどのように歯に伝わるかが未解明なために系統的な教育ができずにビジネス主導で広まったことにある。アライナーを適用したが、思い通りの咬合が得られないという経験をしている先生は少なくないと思われる。困難な症例をアライナーで治療した報告が散見されるが、アライナーが困難な症例にも

適用できるまでに進歩したわけではない。アライナーを作製する技術は最新のデジタル技術に支えられているが、出来上がったアライナー自体は昔と大きく変わらない。アライナーは決して完成された治療装置ではなく未だ発展途上にあり、適応となる症例に対してアライナーを用いるという理解と節度が大切となる。そこで、アライナーの作製、構造や機能について歴史を交えて紹介した上で、現状におけるアライナーの活用や不測の状況における対応を紹介する。

講演8 (135講堂 15:30~17:00)

『医事紛争の現状と対策について』 本当にあった怖い話

東京都歯科医師会医事処理委員会 副委員長 小 原 希 生



医療の高度化、患者さんのニーズの多様化、権利意識の高揚、SNSの普及など医事紛争のリスクは年々増大しています。

細心の注意を払って診療してもインシデントは発生し、患者さんのためにとした行為が結果によってはトラブルになることもあります。

待合室で喚く患者さん、誠意を見せろと迫る患者さん、ネットへの悪意のある書き込み等、事例を紹介しながら、万が一トラブルになった場合の対応や、歯科医師賠償責任保険の知識などを再確認してゆきたいと思います。

テーブルクリニック1 (臨床実習室 10:45~12:15) 定員20名

NiTi ロータリーファイルを用いた根管治療の勘所

生命歯学部 歯科保存学講座 助教 西田 太郎



根管治療の成功には、根管形成と根管消毒、根管充填の三要素を適切に行う必要がある。従前から、根管形成にはステンレススチール製の手用ファイルが幅広く用いられている。しかし、ステンレススチールは剛性が強く、不用意に用いると根管形成後に根管彎曲の直線化が生じるとされている。

近年、柔軟性の優れたニッケルチタン合金を使用したNiTi製のロータリーファイルが開発されている。柔軟性の高いNiTiロータリーファイルを用いることで、短時間で効率的な根管治療を行うことが

可能となった。

また、これらのファイルによる根管の拡大形成前にはファイル誘導路であるガイドパス形成を行うことで、ファイルの破折やトランスポートーションを予防できることが明らかとなっている。

本ハンズオンでは、ガイドパス形成を含む現在のNiTiロータリーファイルを用いた根管形成を実際に体験され、その勘所を習得してもらえれば幸いである。

テーブルクリニック2 (臨床実習室 13:45~15:15) 定員20名

臨床医がおさえておきたい咬合と可撤性義歯の基礎について ～明日の臨床で直ぐに役立つ内容を中心に～

一般社団法人IPSG 包括歯科医療研究会 代表 稲葉 繁



咬合学は、補綴治療は勿論、保存や矯正などの各分野に共通する学問であります。医学部では学ばない、歯学部を卒業した我々が必ず抑えておきたい学問です。大学卒業後、インプラント手術、歯周外科やマイクロスコープ等の臨床手技を学ぶ機会は多くても、咬合学について見直す機会は少ないと思います。今回は限られた時間ではありますが、咬合の基礎から顎関節との調和について易しく解説いたします。

義歯はクラウンブリッジなどの固定性義歯と、総義歯や部分床義歯などの可撤性義歯に分かれていますが、今回は部分床義歯の基本設計について学びます。単に欠損部位を補うための補綴装置ではなく、残存歯を守るための設計が必要です。今回は、各種維持装置、大連結子の位置やデザイン等について、デモンストレーションを行いながら易しく解説いたします。

テーブルクリニック3 (臨床実習室 15:30~17:00) 定員20名

プロビジョナルレストレーションの真髄 ～前歯編～

附属病院 歯科技工室 医療職員 (歯科技工士) 飯島 孝守



近年、歯科のデジタル化が進み、ジルコニアクラウンやCAD/CAM冠など、様々な補綴装置が出現し、治療の選択肢が増えている。それにより、それぞれの補綴装置に応じた支台歯形成やクリアランスの確保を行う必要がある。特に口腔内に調和した補綴装置を製作する際、歯科医師が天然歯の形態、審美性や咬合等について明確な最終補綴装置のイメージを持ち、それらを歯科技工士といかに共

有できるかが重要と考える。

そこで今回の講演では、前半で歯科技工士が形態や咬合についてどのような点に注意して補綴装置を製作しているのかを理解していただき、後半の実習において最終補綴装置に準ずる形態として“テンポラリー”ではなく“プロビジョナル”クラウンを実際に製作することで、日々の臨床に活かしていただきたい。

ランチョンセミナー (135講堂 12:30~13:30)

ブラキシズム・矯正用マウスピース、リテーナーを含む口腔内装置のケアと、疾患に対する歯磨剤での予防について

グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社 エキスパートセールス 宮川 亜理子



近年日本では、コンタクトスポーツなどでの外傷を防止するためにスポーツマウスガードの仕様が推奨され、その使用者は約90万人*に上ります。また睡眠時のブラキシズムや顎関節機能障害を管理するための口腔内装置の使用者は約700万人*、矯正用マウスピースやリテーナーの使用者は約620万人*となり、約1400万人*がデンチャー以外の口腔内装置を使用しております。

口腔内装置の使用者人口は増加傾向にあります。デンチャーに比べて洗浄剤使用率は低く、多くの方は自らの口腔内装置を清掃する日常的な方法を持ち合わせておりません。また交換頻度が早い矯正用マウスピースですが、その装着は1日の大半を占めるため清潔に保つ必要があります。

本セミナーでは、口腔内装置のケアに対する使用者の意識や実態、そして適切な洗浄方法について口腔内装置で使用される多くの素材に適した「デンタルラボ マウスピース・矯正用リテーナー洗浄剤」をご紹介します。

さらに、近年う蝕と歯周病の予防は急速に充実してきましたが、日常生活の中では、知覚過敏やTooth Wearにより、問題を生じることがあります。Tooth Wearは、特に歯頸部、咬合面、切縁部などに生じやすく、その多くは生活習慣に関連した長期的な経過によって発生します。そのため、症状や原因を理解して、日常生活における予防対策を行うことが重要となります。また、エナメル質が消失して象牙質が露出することで、知覚過敏を伴うことがあります。このような知覚過敏を予防するためにも、リスク評価と適切な対処が必要になります。本セミナーでは、象牙質知覚過敏とTooth Wearに関連する情報に合わせ、ホームケアでの対処法についてご説明いたします。

また、歯周病予防歯磨剤「カムテクト」については、そのユニークな処方について海外の研究結果を交えながら特徴をご紹介します。

ポスターセッション

●132講堂 (12:15~13:00)

FDM3D プリンタで造形する歯列模型は実用的な寸法精度を有しているか？

生命歯学部 歯科放射線学講座 講師 神尾 崇

日本歯科大学附属病院における小児摂食外来での取り組み ～感覚過敏のある小児の事例を通して～

附属病院 口腔リハビリテーション科 講師 児玉 実穂

せん断波エラストグラフィによるオトガイ舌筋・オトガイ舌骨筋の硬度評価：健常成人での検討

口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 市川 陽子

●134講堂 (12:15~13:00)

3種のゴールドワイヤー主体 Ni-Ti 製ロータリーファイルシステムを用いた彎曲根管形成能の比較

生命歯学部 歯科保存学講座 助教 関谷 美貴

ニッケルチタン製ロータリーファイルの作業長到達後の追加挿入が根管偏位に与える影響

生命歯学部 歯科保存学講座 大学院生 村山 文康

オールインワンアドヒーズシステムを用いた象牙質レジンコーティング時の被膜厚さ

生命歯学部 接着歯科学講座 准教授 柵木 寿男

移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスと肝虚血再灌流障害の関係解明

生命歯学部 歯周病学講座 講師 倉治竜太郎

学術フォーラム2024申込方法について

参加費無料枠も設けております
皆様のご参加をお待ちしております

1. 受講料：事前申込 期限：令和6年3月3日(日)～令和6年4月8日(月)

事前	当日	対象者（受講資格）
¥12,000	¥15,000	校友会会員
¥20,000	¥25,000	非会員（校友会未入会者、他大学卒）
¥5,000	¥8,000	歯科衛生士、歯科技工士
無料	無料	109回～113回の本学卒業生 大学院生、学生、本学附属病院および新潟病院 臨床研修医（本学校友に限る） ※当日受付にて身分証明書をご提示下さい。

2. 申込方法

- ①FAX：申込用紙に必要事項を記入のうえ、送信してください。
申込用紙は校友会ホームページからダウンロードできます。
- ②校友会ホームページ：学術フォーラム申込フォームからお申込みください。
申込用紙のQRコードからホームページにアクセスできます。
- ③メール：申込用紙と同様の内容を明記の上、校友会のアドレスにお送りください。

振込確認後に受講票をお送りいたします。なお、お申込日から1週間以内にお振込の確認ができない場合はキャンセルとさせていただきます。

3. 振込

受講資格ごとに所定の金額を下記までお振込ください。

振込先：三菱UFJ銀行 神楽坂支店 口座番号（普）0735944
日本歯科大学校友会 会長 渡邊儀一郎
振込締切：令和6年4月8日（月）

*振込手数料は各自でご負担ください。なお、お振込いただいた受講料は原則として返金できません。止むを得ずご欠席される場合には、代理受講可能です。代理の方は、申込者と同等の受講資格を証明できるものをお持ちください（受講資格が異なる場合は差額を徴収させていただきます）。確認できない場合には、非会員扱いとなります。

4. その他

- ①テーブルクリニック
受講は申込（振込完了）順に、校友会会員を優先的に受付けます。
- ②ランチョンセミナーについて
受講申込者に限り昼食をご用意します（先着100名まで）。
- ③日歯生涯研修カード
日本歯科医師会生涯研修事業に認定されております。研修カード（ICカード）をご持参ください。
- ④校友会各種手続き
当日は会場にて入会や会費未納分の支払い手続き等が可能です。この機会をご利用ください。
※108回卒（卒業時に入会）の先生は、令和5年5月をもって会費一括納入期間が終了しました。
未納期間が2年を経過した場合には退会となりますのでご注意ください。

5. 申込・問い合わせ先

〒102-8159
東京都千代田区富士見1-9-20 日本歯科大学校友会
TEL 03-3261-8971/FAX 03-3264-8745
アドレス honbu@koyu-ndu.gr.jp 校友会ホームページ <http://koyu-ndu.gr.jp/home/>

学術フォーラム2024

ファックス申込用紙

【申込FAX番号】 03-3264-8745



QRコードからも
申込みできます。

ご記入欄	受講者氏名 <small>ふりがな</small> 卒業回数 (回)			
	非会員・他大学卒の方はご紹介者名をご記入ください。 ご紹介者名			
	受講者住所 (受講票送付先) 〒 □□□□ - □□□□			
	TEL: (日中連絡先)	FAX:		
E-mail:				
受講資格	<u>※該当箇所に○をつけてください</u>		事前	当日
	A.	校友会会員	¥12,000	¥15,000
	B.	非会員 (校友会未入会者・他大学卒)	¥20,000	¥25,000
	C.	歯科衛生士・歯科技工士	¥5,000	¥8,000
	D.	109回～113回の本学卒業生	無料	無料
	E.	本学大学院生		
	F.	日本歯科大学附属病院および新潟病院臨床研修医 (本学校友に限る)		
	G.	本学学生		
※当日受付にて身分証明書をご提示ください。 【TC実習参加希望の方は上記A～Cの資格でお申し込みください】				
※お申込後、1週間以内にお振込の確認が出来ない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。 申込締切 (4月8日) 以降は当日受付扱いとなります。当日受付は、受講料が高くなりますので、 事前のお申込、お振込をお勧めいたします。				

テーブルクリニックの実習参加は事前申込が必要です。

各回の定員をご確認のうえお申込下さい (申込・入金済の方から先着)。

下記表に第1、2希望までをお書き下さい (例: 第1希望→①)。第1希望がすでに定員の場合は自動的に第2希望の受講となります。

実習参加決定者には、決定したテーブルクリニックの講師名・時間を記載した受講票をお送りいたしますのでご確認下さい。

テーブルクリニック実習受講

※第1、2希望までをお書き下さい。(例: 第1希望→①)

本館7F 臨床実習室・臨床講義室			定員	希望順位
TC1	10:45～12:15	西田 太郎 講師	20	
TC2	13:45～15:15	稲葉 繁 講師	20	
TC3	15:30～17:00	飯島 孝守 講師	20	

ランチョンセミナー受講

※ご希望の方は○をお付け下さい。事前申込者に限り昼食をご用意いたします (先着100名)。

LS	12:30～13:30	宮川亜理子	希望する
----	-------------	-------	------